

特集

その心理学 信じていいですか？

テレビや新聞、雑誌などで「心理学」という単語を目にすることがよくあります。しかし果たしてそこで紹介されている「心理学」は信じていいのでしょうか？ いや、そもそも一流のジャーナルに掲載されている論文も、信用していいのでしょうか。

最近、QRP (Questionable Research Practice) という言葉が心理学の世界でもよく聞かれるようになりました。「本当にそれでいいの？と思わせるような研究のやり方」のことを意味します。

本特集では、心理学における「本当にそれでいいの？」を紹介すると同時に、現在の心理学における重要な方法論のいくつか—データのあり方、尺度の作り方、そして分析の仕方—について、「こうすれば信じることができるはず」という試みを紹介していただいています。

心理学のみならず、「科学」は信用できるのか？という疑いのまなざしは強くなっているように思います。心理学における「信じることができる研究のやり方」について一緒に考えていきませんか？

(樋口匡貴)